

別紙 2

国内肥料資源利用拡大対策事業のうち国内肥料資源活用総合支援事業のうち 国内肥料資源流通促進支援に係る審査基準

国内肥料資源活用総合支援事業のうち国内肥料資源流通促進支援に係る審査基準は下表のとおりとします。

農林水産省は、提出された申請書類について、採点（ポイント化）し、ポイントの合計値の高い順から採択優先順位を定め、予算の範囲内で補助金交付候補者を選定するものとします。

なお、審査項目のうち一つでも不採択がある場合には、補助金交付候補者として選定することはできないこととします。また、ポイントの合計値が低い場合には、不採択とすることがあります。

審査項目	評価項目	配分基準	ポイント
① 有効性 【成果目標の妥当性】	・事業の成果目標が、具体的かつ明確に設定されているか。 ・事業の取組内容に対して適切な成果目標を設定しているか。	概ね認められる 一部認められる 認められない	3 1 不採択
② 効率性 【事業実施計画書の妥当性】	・スケジュールに無理がなく、実現可能性があるか。 ・事業実施経費は妥当なものになっているか。 ・事業の目的の達成に必要な取組内容を計画しているか。	概ね認められる 一部認められる 認められない	3 1 不採択
③ 実現性 【事業実施体制の妥当性】	・事業の取組内容を的確に遂行するために必要な実施体制を有し、役割分担、責任体制が明確になっているか。 ・事業の目的の達成のために効果的な実施体制となっているか。 ・事業代表者に十分な管理能力があるか。 ・特定の事業実施場所を選定する取組内容にあつては、事業の目的に適した事業実施場所が選定されているか。 ・事業遂行に係る経理その他の事務についての的確な管理体制及び処理能力を有しているか。	概ね認められる 一部認められる 認められない	3 1 不採択

審査項目	評価項目	配分基準	ポイント
④ 取組の規模	・肥料原料供給者、肥料製造事業者、肥料利用者等が広く参画可能な計画となっているか。	十分に認められる 概ね認められる 一部認められる 認められない	10 6 2 0
⑤ 取組の工夫	・取組のフォローアップの実施など取組の効果を高める工夫が計画に位置付けられているか。	十分に認められる 概ね認められる 一部認められる 認められない	10 6 2 0
⑥ 取組内容の情報発信	・取組内容や成果等を広く情報発信する方法を含む計画となっているか。	十分に認められる 概ね認められる 一部認められる 認められない	10 6 2 0
⑦ 事業実施主体の取組実績等	・国内肥料資源に関する知識を十分有した者が参画し、これまでに類似の取組実績を有しているか。	実績が多くある 実績がある 実績がない	10 5 0
⑧ 国内肥料資源の利用拡大に向けた全国推進協議会との関わり	・国内肥料資源の利用拡大に向けた全国推進協議会の令和5年度の取組内容を後押しする事業実施計画となっているか。 (参考 URL) https://www.maff.go.jp/j/seisan/sizen/sizai/s_hiryo/kokunaishigen/zennkokusuishin.html	十分に認められる 概ね認められる 一部認められる 認められない	10 6 2 0

(注) 1 審査項目に1つでも不採択がある場合、その申請は不採択とします。

2 ポイントの合計数が同じ場合には、事業費が低いものを上位とします。